

幸手市

郷土資料館ニュース

5・6月
号

企画展のご案内

東部地区文化財担当者会 リレー展示「都鳥が見た古代 埼玉県東部地区の奈良時代・平安時代」

埼玉東部と古代の幸手

【会 期】 6/3 (火) ▶ 7/21 (月・祝)

埼玉県東部地区文化財担当者会の報告書刊行に伴い開催するリレー展示です。
幸手市の資料のほか、周辺市町から出土した1000年以上前(奈良・平安時代)の資料もあわせて展示しますので、ぜひご観覧ください。



奈良時代(1300年前)に使われた器(土師器 杯)
幸手市榎野地北遺跡出土

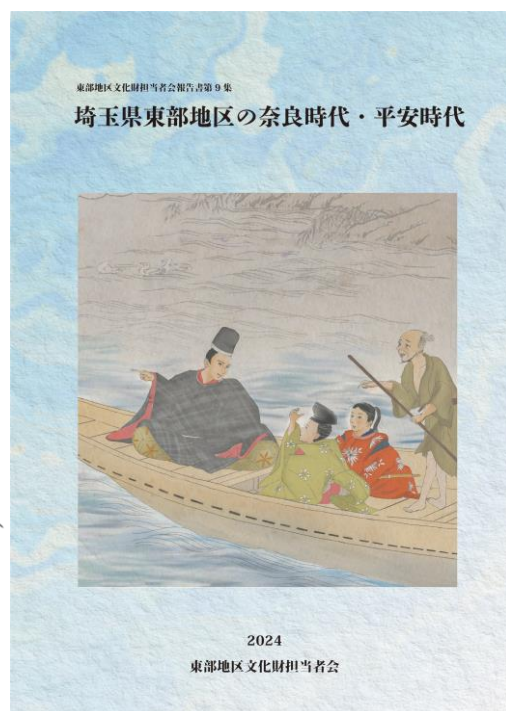


墨の跡が残るお碗 パレットのように使ったのか
幸手市榎野地北遺跡出土



こんな人たちが使って
いたのかな

古代の役人(イメージ)



東部地区文化財担当者会 報告書

第23回市史講座

企画展に関連した講座を開催します。展示の内容をより詳しく知ることができますので、ぜひご参加ください。

講師: 鬼塚 知典 氏 春日部市郷土資料館 学芸員・東部地区文化財担当者会 考古部会長

演題: 「埼玉県東部地区の奈良時代・平安時代の遺跡」

日 時: 令和7年6月29日(日) 午後1時30分~3時30分

申込み: 令和7年6月10日(火) 午前9時から郷土資料館へ電話

定 員: 30名(申込順)

開催中の企画展

端午の節供

令和7年

5月25日(日)まで開催中



郷土資料館が収集した
五月人形や鎧兜の段飾り、手描き布製の鯉のぼりなど、端午の節供にちなんだ華やかな資料を展示しています。

展示品紹介

当世具足(とうせいぐそく)



江戸時代に作られた甲冑。

関宿城に常備されていたものと伝わる。

冑と胴には鉄砲の試し打ちの跡とされる凹みがある



5月25日まで
展示中

問合せ 幸手市郷土資料館

住所： 幸手市大字下宇和田 58-4

電話： 0480-47-2521

開館時間： 午前9時から午後5時

休館日： 月曜日(7月21日(月)は祝日のため開館)翌22日(火)閉館

アクセス方法など
詳しい情報はこちらで
ご確認ください。



郷土資料館ホームページ